

本とわたし

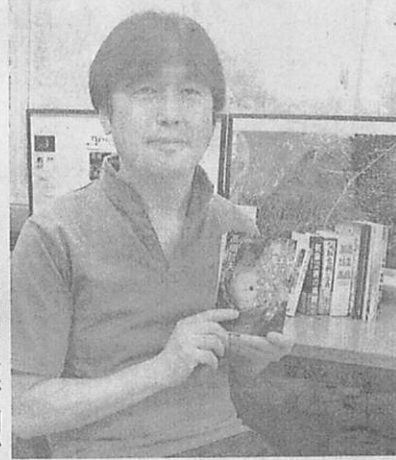
幼い頃から台風に興味があり、約20年間研究を続けている横浜国立大（横浜市保土ヶ谷区）に先月設置された、「台風科学技術研究センター」のセンター長に就任しました。全国から気象や工学の研究者、経済学者や法学者など様々な分野の精鋭が集まり、台風被害をなくす方法を研究しています。

横浜国立大学

台風科学技術研究センター長

筆保弘徳さん 46

台風被害ない未来目指して



「東京大洪水」

高嶋哲夫著

りました。昨年、震が関東で台風の研究について説明した際に、台風への危機感を持つある国会議員からこの本を紹介されました。議員たちは19号が上陸した時、地下鉄の冠水などの本に書

かれた内容が、実際に起こるのではないかと焦りを感じたそうです。もし荒川が決壊すれば都心の地下鉄は水没しますし、建物も大きな被害に遭います。台風のシミュレーションや自治体の対応、住民の避難が遅れてしまう描写もリアルだなど思いました。実は、著者と直接話したことがあるのですが、先見の明を持っていると思えました。

地球温暖化により、台風が以前よりも強い勢力で都市部を直撃するようになりました。今後温暖化が続き、台風の被害はさらに甚大になります。街の景観を諦めて自然を破壊し、防波堤の壁で川を囲めばリスクは下がるでしょう。

しかし、そうした対策ではなく、台風そのものに手を入れる「台風の人工制御」ができないかと考えています。例えば、飛行機100機分の氷を台風の中心付近にまいて風速を低下させられれば、建物被害が減少することがシミュレーションでわかっています。

2010年に集英社から刊行。二つの大型台風が合体した未曾有の巨大台風が首都圏を直撃する様子を描く。暴風雨で荒川が氾濫して高層マンションや地下鉄など都心のインフラを襲い、人々は不安と恐怖の渦に巻き込まれる。著者はこの本以外にも、地震や噴火などの災害を題材にした小説を複数執筆している。

（樋口貴仁）

優秀賞・佳作の作品

（敬称略、カッコ内は指導教諭）

優秀賞

- △小学校低学年の部▽
 - ◇「なみた」って何だろう。」小田原市立芦子小3年 草苺美緒（奥津康之）
 - ◇「ぼくの恐竜大ぼうけん」茅ヶ崎市立緑が浜小3年 山口楓太（山田奈央）

- △小学校高学年の部▽
 - ◇「ケーンと空高く鳴け」綾瀬市立早園小6年 大友詩織（佐藤悠）
 - ◇「奏者」函嶺白百合学園小6年 福岡葉子（武岡文字）
 - △中学校の部▽
 - ◇「字」鎌倉女学院中2年 三村優実（高橋かれん）
 - ◇「Reader」横浜国立大付属鎌倉中3年 今田美宙

- （青池友嗣）
 - △小学校低学年の部▽
 - ◇「わたしの大きな妹」開成町立開成南小2年 岩永彩葉（熱海愛美）▽「がんばったぼく」川崎市立稲田小3年 山県拓生（岩田智子）▽「わたしの大きな友だち」川崎市立稲田小2年 大島風香（田中玉奈）▽「ハヤトくん」川崎市立木月

かながわ教育

- 小1年 後藤万理子（加藤智恵子）▽「オリンピックを見る」川崎市立田島小2年 萩葉心美（村山真理子）▽「たのしかったなごなわ」横浜市立小田小2年 橋亮佑（中村なお子）▽「犬と私と本」横浜市立平沼小2年 小園麗華（磯野哲英）

- △小学校高学年の部▽
 - ◇「バレエの発表会で学んだこと」開成町立開成南小5年 羽

- △「目標に向かって」秦野市立南小5年 藤野穂生（長町彬子）▽「ありがとうね。みんな」横浜市立永谷小6年 内田陽菜（小野塚葵）

- △「なめこと山の慶応普通部1年で」慶応普通部1年 杉麻美▽「宿題代行」相模原市立大沢中2年 橋本典明▽「私と」赤荻多映（近藤華子）▽「フェリス女子」鎌倉中3年 森章喜▽「私の宝物」横浜市中2年 松久莉世（岩上英樹）

湘南ケーブル

002ch 0463-22-1213

8.00	情報力フェ!
70.35	J.C
7.00	くらだし
4.00	地震! その時

USO放
キャンドウ
値百金です
（横浜・中年）

枝肉 4日（単位円）
【東京・芝浦】（骨付き、キ）

	高値	安値	平均
豚	572	540	548
極上	648	475	525
上中	648	421	494
並	554	335	452
等外	504	108	375

等級 ② ③ ④
2202 2204